

2021年5月1日

第142号

発行：日本臨床検査技師連盟
 発行責任者：楢山 広美
 編集担当者：日技連事務局

日本臨床検査技師連盟ニュース

◆◆連盟ニュース◆◆

今号の主な内容

◇ 自民党「臨床検査に関する制度推進議員連盟」勉強会開催

◇ 4月の連盟活動

自民党「臨床検査に関する制度推進議員連盟」勉強会開催される

4月12日、党本部にて臨床検査に関する制度推進議員連盟（衛藤征士郎会長）第1回勉強会が開催され、新型コロナウイルスのPCR検査の精度管理について各方面より報告を受けた。勉強会には、国会議員の他、厚生労働省、臨床検査関連団体が出席し、熱心な討論を行った。

厚生労働省より、昨年11月実施した新型コロナウイルスのPCR検査の外部精度管理調査事業の概要の説明の後、当該事業を受託した東海大学医学部 宮地教授による事業報告、東邦大学医学部 石井教授による東京都がPCR検査を依頼している都内の衛生検査所を対象した精度管理調査報告、そしてマイクロラボ社の柳沢社長によるPCR検査を実施する現場の意見等を述べられた。

その後、出席した国会議員や臨床検査関係団体による活発な議論がなされた。両外部精度管理調査の結果は概ね良好であったが、陽性判定基準について国がもっと主導するべきだとの厳しい意見も出された。

最後、当議連会事務局長の宮島喜文議員から、検査数は量的には確保されてきたが、検出精度など検査の質確保が課題であることから、引き続き勉強会を継続する意向を示した。



4月の連盟活動

- ・ 沖縄県うるま市長選挙への対応
- ・ 参議院広島県選挙区選出議員再選挙への対応
- ・ 参議院長野県選挙区選出議員再選挙への対応

